

せん

ぼ

通信

No.15

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「お守り」

新聞の投書欄…高校生～

「野球部の先輩が、グラウンドに落ちていたゴミを拾い『お守り』と言って、ポケットに入れた。 どうして？ 『誰もやらないことを、進んでやったら、誰も見ていなくても、神様が見ていてくれて、守ってくれると思う。だから…これは僕のお守り…』と。その言葉に心をうごかさね、これからは僕も…」と、思ったそうです。 グラウンドの白い砂が、目に浮かびます。天照の神様…キリスト様…お釈迦様…アラの神様よりも…大きな…大きな…宇宙をつくった神様かなあ…。

昔は、「おてんとうさまが見ているよ」…とも。今は、「今だけ…金だけ…自分だけ」…というのが、地球をまわっているそうなの…。

時代が変われば…人も変わる。

でも、どんな時代でも…変わらないものも。それは…地球があるかぎり…新しい命が生まれ次の時代がつくられていくこと…。

信じるものを「お守り」にして…その道を歩く、若い人たちの未来が…守られますように…。そして、正直な皆さまも守られますように…。

今年もありがとうございます。

息子のようなお客さまが…

「今月のせんぼ…読んでて、うれしかったです。俺…車、大好きなんです。だから…車に、ありがとう…なんて言う人、初めてだったので…それで…うれしくなっちゃったんです…」と。こちらこそ…うれしいなあ…。

せんぼ通信…読んでいただだけでも、ありがたいことなのに…。車はホンネでいうと…動いてくれればいいかな…という感じでした。よく考えると…生死をともにした運命共同体なのですね。

ヒヤリとした瞬間もあったけど、それを救ってくれた。やはり…車にありがとう…です。

そのお客さま今年は、人生の荒波をのりこえ…人生の再スタートとなった、記念の年です。

良かったね…おめでとうさん。

35年前頃のテレビ 「ドラえもん」のエンディング

「ぼくたち地球人」

みてみてよ ほら 花や草木が
おはようのあいさつしているよ
だからみんなで スキップふんで
ラララ ランラ ラララ ランラ うたをうたおう
ぼくたち地球人 おおきな宇宙の ちいさな星に
えがおがいっぱい ゆめのくに
手と手をつないで つくろうよ

2歳の子が、おひゃようのあいちゃちゅちているよ…と歌っていた。
かわいかった…私…がんばれたなあ…あのことろ…



ママたち ガンバレー 撮影・繭子

〒963-1245 郡山市田村町柝山神字千穂128 TEL: 024-975-2415 FAX: 024-975-2466

2015. 12. 1

遠藤商店

編集: ミサ子 mail: kaikuu-0305@ezweb.ne.jp